

＝不審者対応訓練実施＝

4月15日、肝付警察署の指導の下、波野小学校において不審者対応訓練を実施しました。

訓練は肝付警察署員扮する刃物を持った不審者が、正面玄関から校舎に侵入する想定で行いました。不審者は対応した先生に児童を連れて来るよう要求し、先生が時間かせぎをしている間に、児童は各担任の誘導で校庭に避難、不審者は110番通報で駆け付けた警察官に確保されました。

訓練後、体育館で自宅や下校途中などを想定した声掛け事案への対応、「子ども110番の家」への駆け込み訓練を行いました。

肝付警察署生活安全刑事課上川巡查部長が講話の中で、「あやしい人だと思ったら大きな声で助けを求めましょう。防犯ブザーなどのグッズも利用しましょう。」と話しました。当日は、「子ども110番の家」の方や、波野つ子見守り隊の方々が参加して下さり、「被害に遭わないために友達と一緒に帰る。地域の行事に参加して地域の人と不審者を見分けられるようにすることが大事です。」と教えていただき、児童の皆さんも真剣に訓練に取り組んでいました。子ども達が事件・事故に遭わないよう、地域の皆様方も見守り活動をよろしくお願いいたします。



不審者確保



下校途中に声を掛けられる



子ども110番の家にかけこむ



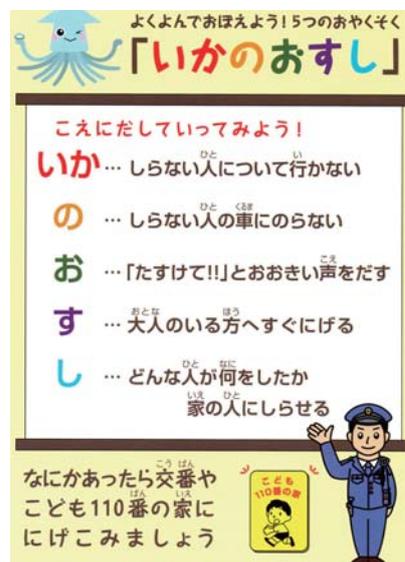
守り隊員のお話の様子

★新入学児童へ防犯グッズ進呈

「誘拐・連れ去り・いたづら」から子どもを守りましょう

肝付地区防犯協会と肝付警察署では、子どもに対する声掛けやつきまとい等事案が相変わらず発生していることから、管内の新入学児童(179名)に対し、防犯の知識を早く身につけてもらうため、防犯グッズ「いかのおすし自由帳」を作成し配付しました。

また、県防犯協会・県警察本部が作成した防犯チラシを新入学児童とその保護者へ配付し、子ども達には自分の身を守る知識を、保護者へは「誘拐・連れ去り・いたづら」から子どもを守りましょうと、注意を呼び掛けました。今回は肝付町立国見小学校を訪問し、防犯グッズの贈呈式を行いました。



要注意 うそ電話詐欺多発!!

新元号も「令和」に決まり、改元に便乗して色々な「うそ電話詐欺」が多発しています。銀行員や警察官を名乗る者から電話や訪問を受けて、お金の話が出たら、まず、**詐欺を疑いましょう。**

銀行員や警察官がキャッシュカードを預かったり、暗証番号を聞き出したりすることは絶対にありません。おかしいと思ったときは、**家族や警察に相談しましょう。**

「車内安全運動」 推進中 車上ねらいに注意!!

～鍵かけて、
金置かざれば、
被害なし～

(車内に、貴重品を置かない)